

# 新型コロナウイルス感染症感染防止ガイドライン

## 1. 対抗戦及び強化練習会時における参加者の留意点

- (1) 対抗戦及び強化練習会当日に健康チェックシートを提出する。提出がない場合には、大会会場に入ることができない。また、生徒については、保護者確認印がない場合も同様とする。  
※引率者がチェックシートの記載内容を確認し、全てとりまとめて受付に提出する。
- (2) 参加者は、主催者が示す遵守事項を必ず守ること。遵守できない場合には、参加を取り消したり、途中退場を求める場合がある。
- (3) 参加者は、感染防止対策のため、マスクを着用、マイタオルの使用を徹底する。また、主催者より指示がない場合でも、「3密を避ける」「大声での発声をしない」等、自主的な予防も併せて行う。

## 2. 入場制限について

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、以下のように入場制限をする。

- 会場に入場できるのは、大会委員・審判員・チーム関係者（引率職員・監督・コーチ）・選手のみとする。
- 無観客での実施となるので、応援等での保護者の入場は原則として認めない。

## 3. 対抗戦及び強化練習会時の感染防止対策

以下の3つの対策を実施し、具体的な対策についても下記の項目とおりにする。

- (1) 3つの密（密閉・密集・密接）を発生させない。
- (2) 大声での発声、声援や接近した距離での会話等が原則想定されない会場設定。
- (3) 適切な感染防止対策（入場者制限や動線、手指消毒の励行、マスク着用、室内の換気）。

### 項目1. 全般的な事項

- ① 施設管理者と施設利用の方法について事前に十分な打合せを行い必要な措置を講じる。  
※強化練習会会場として学校を使用する場合には、「項目3」を参照。
- ② 対抗戦及び強化練習会に入場できるのは、参加者（生徒、引率者、監督、コーチ及び役員）のみとする。
- ③ 参加者は対抗戦及び強化練習会当日に健康チェックシート（別紙1）の提出を義務づけ、1か月保管しておく。  
なお、個人情報なので取り扱いには十分に注意する。
- ④ 参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し周知するとともに、会場内の適切な場所を掲示する。
- ⑤ 対抗戦及び強化練習会期間中、定期的に会場内を巡回し、各事項がきちんと遵守されているか確認する。
- ⑥ 対抗戦及び強化練習会后2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、中学校並びにブロック長に速やかに連絡する。

### 項目2. 参加募集時の対応

- ① 参加者に遵守すべき事項を明確にして協力を求める。また、遵守できない参加者には対抗戦及び強化練習会参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあることを事前に周知する。
- ② 参加者には健康チェックシートの提出が必要であることを周知する。

#### 【健康チェックシート】

##### ◎大会当日の健康状態

○氏名、年齢、所属、住所、電話番号

○対抗戦及び強化練習会当日の体温

○対抗戦及び強化練習会当日における以下の事項の確認

※アからクの全てに該当しなければ参加を認めない。

ア：平熱を超える発熱がない。

イ：咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状がない。

ウ：だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない。

エ：味覚や嗅覚の異常がない。

オ：体が重く感じる、疲れやすい等がない。

カ：新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない。

キ：同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいない。

ク：過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない。

◎大会・練習会2週間前から健康状態

(ア) 上記のアからクの全てに該当する。

(イ) 上記の(ア)以外の場合、具体的な内容を記載する。

### 項目3. 会場での対応

#### (1) 受付

- ① 窓口に手指消毒剤を設置する。
- ② 役員がマスクを着用して対応する。
- ③ 参加者がマスクを準備しているか確認する。入場時に検温を実施する。
- ④ 健康チェックシート(別紙1)の内容を確認する。  
※健康チェックシートは対抗戦引率者が参加者分をとりまとめ受付する。  
ただし、強化練習会については、各個人にて受付を行う。
- ⑤ 発熱・咳・咽頭などの症状がある人の入場を制限する。  
※体調不良や発熱がある場合は、保護者に連絡を取り、迎えに来てもらう。
- ⑥ 窓口付近でのソーシャルディスタンス(おおむね1mから2m)の確保に努める。

#### (2) 手洗い場所、洗面所

- ① ペーパータオルや手指乾燥機は使用しない。
- ② ハンドソープ(ポンプ型)を使用する。
- ③ 「手洗いは30秒以上」「マイタオルを使用すること」と掲示する。
- ④ 手洗い場が難しい場合にはアルコール等の手指消毒剤を用意する。
- ⑤ 「トイレの蓋を閉めて汚物を流してください」と表示する。
- ⑥ 複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)はこまめに消毒をする。

#### (3) 更衣室、休憩・待機、スペース

- ① 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。  
※ゆとりを持たせることが難しい場合には、一度に入室する参加者を制限する。
- ② 複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等)はこまめに消毒する。
- ③ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

#### (4) 飲食

- ① 参加者(役員除く)に飲食物の提供は行わない。
- ② 昼食場所については、時間差を設けたり場所を分散したりする等の工夫をする。
- ③ 複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、テーブル、椅子等)はこまめに消毒をする。

#### (5) 会場

- ① 換気設備を適切に運転する。
- ② 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の十分な換気を行う。
- ③ 複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、手すり等)はこまめに消毒をする。
- ④ 窓を開けることができる環境でも、競技中は遮光の関係で暗幕を閉じる必要があるが、セット間など定期的に開放して外気を取り入れる等の換気を行う。

#### (6) 応援

- ① ソーシャルディスタンス(おおむね1mから2m)の確保に努める。
- ② 大きな声での会話や応援はしないよう周知する。

#### (7) 会場清掃、ゴミの廃棄

- ① 会場清掃・消毒やゴミの処理方法について施設管理者の指示に従い対応する。

- ② 参加者のゴミは原則持ち帰りとし、その旨を掲示する。
- ③ 清掃時に回収したゴミは全てビニール袋に入れ密閉して縛り、回収する人はマスク、手袋を必ず着用する。
- ④ 借用した物品については、全て消毒を行い返却する。
- ⑤ ゴミの処理後は必ず手洗い、手指消毒をする。

#### 項目 4. 主催者が準備・配慮すべき事項

##### (1) 競技備品類

- ① 試合球はできるだけ複数個用意し、こまめに消毒・清掃を行って交換しながら使用する。
- ② 線審のフラッグ、得点版、モップ等、試合で使用する備品類のこまめな消毒など衛生対応に留意する。
- ③ 審判員の笛（私物）についても、唾液の付いた状態での放置を避けるなど、不慮の接触を避けるため留意を求める。  
※電子ホイッスル等の活用
- ④ 主催者は、感染対策とともに熱中症のリスクにも備える。マスクを着用していると水分補給を忘れてしまうことがあるので、こまめに水分補給する。役員や競技補助役員の試合中におけるマスクの着用については、主催者側で柔軟に対応する。

##### (2) 運営の簡略化

- ① コイントス時、キャプテンと審判間のあいさつや試合前後の握手に関して、当面は一礼などでこれに代える。
- ② 開・閉会式、表彰式などでは、参加者が密になる状態を避けるため、式典参加者の数を減らす、内容を簡略化するなど、必要性に応じて柔軟に対応する。

##### (3) 競技中の注意事項

- ① 体育館内での対抗戦については、試合コート 1 日 1 面 4 チームを超えない範囲での参加に限る。
- ② セットごとの換気など適切な感染防止対策を実施する。
- ③ 試合前の円陣や、ベンチでの集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける。
- ④ 試合中のハイタッチは腕のタッチにとどめる。
- ⑤ ネット際などで、相手に向いた状態での発生は控える。
- ⑥ タオル、水ボトル、アイシングバックなどの共用禁止。
- ⑦ ベンチにアルコール消毒剤を用意し、こまめに手指消毒を行う。
- ⑧ 強化練習会（選考会含む）にて試合を行う場合は、熱中症対策として各セット 7 点・14 点・21 点で給水のためのタイムアウトをとる。対抗戦においては、13 点で給水のためのタイムアウトをとる。ただし、時間設定の場合は必要に応じて柔軟に対応する。

##### (4) その他

- ① 消毒剤、石けん、体温計、マスク、ペーパータオル、ゴム手袋等、活動にあたり必要な物品は、あらかじめ強化部で準備する。
- ② 活動時間についても、午前もしくは午後のみとし、会場校や選手の安全面に配慮し、昼食をまたいで活動とならないようにする。
- ③ 強化練習会で使用する学校において、それぞれの学校で定められている感染防止対策の打合せをしたうえで、全体に周知して活動する。
- ④ 活動計画については、各ブロックで作成し、強化事務局に提出する。強化事務局は、競技力推進本部並びに強化委員長に報告する。
- ⑤ ブロック長は、活動計画及び感染症感染防止ガイドラインについて、中学校顧問に提示する。顧問は、各中学校及び選手に説明を行う。
- ⑥ 強化事業の相談、質問については、強化部長に連絡する。

男子（松浦亮：鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷中学校）女子（今井大洋：千葉市立さつきが丘中学校）

## 健康チェックシート

本健康チェックシートは、対抗戦及び強化練習会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者（生徒・引率者・監督・コーチ・及び役員）の健康状態を確認することを目的としています。

本健康チェックシートに記入いただいた個人情報については、千葉県バレーボール協会中学校専門部（強化部）が適切に取り扱い、参加者の健康状態の把握、来場可否の判断及び必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められている場合を除き、本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。ただし、行事会場で感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合には、必要な範囲で保健所等に提供することがあります。

◎基本情報				
ふりがな 氏名	年齢 ( )	学校名 (所属)		
住所	電話番号 (生徒の場合は、保護者の電話番号)			
区分 (○で囲む)    1 生徒                    2 引率者・監督・コーチ                    3 役員				
イベント当日の体温  ( ) ( ) 度 ( ) 分				
対抗戦及び強化練習会の健康状態                    ※該当する場合には「○」を記入してください。 <u>アからクの全ての項目に「○」の記入がない場合には参加できません。</u>				
ア	平熱を超える発熱はない		オ	体が重く感じる、疲れやすい等がない
イ	咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状がない		カ	新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない
ウ	だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がない		キ	同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない
エ	嗅覚や味覚の異常がない		ク	過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない
◎大会2週間前からの健康状態                    ※該当する場合には「○」を記入してください。				
(ア)	上記アからクの全てに該当する			
(イ)	上記(ア)以外の場合、具体的な内容を記載してください。(例：7日前から2日間発熱やのどの痛み)			

千葉県バレーボール協会中学校専門部（強化部）	
<b>同意書</b>	
強化事業への参加に同意し、チェックシートを提出します。	
氏 名 _____	
※生徒のみ	保護者氏名 _____ 印 _____

※本健康チェックシートは、千葉県バレーボール協会中学校専門部（強化部）が1か月保管します。